

承認番号	2020-033
研究課題名	脳磁図てんかん検査の人工知能を用いた自動化の多施設共同研究
研究の意義・目的	脳磁図てんかん検査の解析には知識、経験に加えて多大な時間を要します。そこで人工知能を用いた検査の省力化の技術を開発、臨床応用することを最終目的として、本研究では、大阪大学、株式会社リコー等との多施設共同研究により、当院を含む研究参加施設における過去の検査結果を用いて至適方法を探索します。
研究を行う期間	研究期間：研究の許可日 ～ 西暦2022年3月31日
研究対象者の範囲	2008年4月～2020年3月に大阪市立大学医学部附属病院で脳磁図てんかん検査を受けられた方
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 頂いた情報を共同研究機関に提供します。 <input type="checkbox"/> 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	<p>現行の当院脳磁計が2008年に設置されて以降に行われたてんかん臨床検査のデータを用います。参考情報として、診療カルテに記載・登録されている病名、診療録、検査結果等を用いる可能性があります。個人が特定できるような情報は使いません。</p>
頂いた試料・情報の提供方法	<p>当院で行った検査のデータを大阪大学に提供してデータ解析を行います。データを大阪大学に提供するには、個人が特定できるような情報（個人情報）を削除して提供します。提供するデータはこの研究に参加している研究者以外は利用しません。個人との対応表を作成して、対応表は当院の研究責任者が保管・管理します。データの提供は記録媒体を用いて郵送もしくは直接手渡しにて行います。データ解析にはリコーが開発した人工知能を用いた自動解析ソフトを用います。また当院においてもデータ解析を行います。</p>
頂いた試料・情報の管理について責任者	<p>大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学共同研究講座、 同医学部脳神経外科（兼任） 平田 雅之</p>
この研究を行っている施設（共同研究機関）	<p>大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学共同研究講座、 同医学部脳神経外科（兼任）特任教授 平田雅之          東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野 教授 中里 信和          静岡てんかん・神経医療センター 医師 芳村 勝城          大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科 講師 宇田 武弘          北斗病院 精密医療センター センター長 嶋原 良仁          熊谷総合病院 医師 嶋原 良仁          株式会社 リコー 長谷川 史裕</p>
代表施設のURL	<p>大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学共同研究講座、 同医学部脳神経外科  <a href="https://www2.med.osaka-u.ac.jp/ndr/">https://www2.med.osaka-u.ac.jp/ndr/</a></p>
研究の成果を公表する方法	<p>各種学会発表（脳神経外科学会、てんかん学会、生体磁気学会など）、論文発表</p>
研究に協力をしたくない場合	<p>本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。</p>
連絡先	<p>※受付方法（郵便、メール、電話、FAX）          連絡先：大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科 宇田武弘          住所：大阪市阿倍野区旭町1-4-3          電話：06-6645-3846 FAX：06-6647-8065          E-mail：neurosurgery@med.osaka-cu.ac.jp</p>